



島袋 裕介  
議員



### 放課後児童クラブ 小学校敷地内設置 について

**質** 仲泊校児童開所はいつ頃を予定していますか。

**答** 福祉課長（石川 司）

開始時期は令和4年9月頃をめぐり進めています。改修工事の進捗状況などを見ながら、できるだけ早い時期に開所できるように進めていきたい。

**質** 村内4小学校敷地内に今後設置されますが、待機児童が出ないという想定をしていますか。

**答** 福祉課長（石川 司）

各学童1園40名定員になっていますので十分余力があり40名定員の中で学童運営ができると思います。



外間 勝嘉  
議員



### 喜瀬武原小学校の 安富祖小学校区へ 追加と休校について

**質** 喜瀬武原小学校の休校について、喜瀬武原区、PTAからの要望内容について当局の見解は

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

学校施設内で職員が安全確保を行い、高学年の下校時間までしっかり見守る計画。体育着購入の保護者支援は、新1年生は入学準備で保護者が準備していただく新2年生以上で今回喜瀬武原小学校区から安富祖小学校区になるため、喜瀬武原小学校の体育着を既に購入していた保護者に対して上下1着を支援する。

**質** 今後の喜瀬武原小学校の運用・活用について。

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

令和4年度は休校、休校後に廃校となる場合には行政財産から普通財産に

**質** 仲泊校児童の運営はどのように考えているか。

**答** 福祉課長（石川 司）

学童運営においては、補助をもらう厚生労働省から示されている放課後児童クラブ運営指針に沿って、子供の健全な育成と遊び及び生活の支援を進めることや、各放課後児童クラブの実施に応じて創意工夫を図り、質の向上と機能の充実に努めてまいりたいと考えています。

**質** 学校敷地内にできても、課題などがあると思います。山田校の学童は、駐車場が遠く雨降りの迎えが大変ということですが、改善なども考えているか。

**答** 農林水産課長（宮平 寛）

安富祖校においては、今後校長先生と学校教育課とも調整をしながら、安全な場所での送迎場所を確保したいと思えます。山田小学校内の学童においては、運動場側の屋外トイレがある場所にプール建設を想定しており、下駄履きで駐車場を計画しているため、そこが送迎の場所になると思います。



変更し、喜瀬武原地域活性化のため地域と役場が連携し民間の活用も含めた方法を検討していく他自治体の取組事例も参考に関係課と連携し、取組の方向性が決定した段階で議会にも御説明し理解いただいた上で予算化できればと考えています。

### 軽石の利活用について

**質** 農林業への利活用に当たり軽石の成分分析は

**答** 農林水産課長（宮平 寛）

村独自の成分分析は行ってない。

**提** 市町村、県とも調整して軽石を入れることによって例えばカルシウム、マグネシウム、モリブデン、リン、鉄とか、野菜のミネラル成分が増えますよとか研究をして農家がスムーズに使えるような状況を図っていただきたい。



### プロ野球キャンプ 誘致活動について

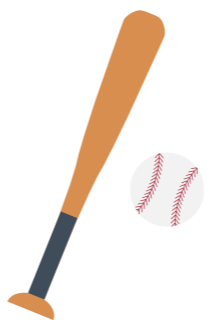
**質** プロ野球キャンプにおける経済効果はどれほどありましたか。また球場への来場客数はどのようになっていますか。

**答** 商工観光課長（山田 俊幸）

コロナ前のサムソングライオンズについては、春季、秋季とキャンプを実施しています。一季のキャンプにつき、村内の宿泊数延べ約4百30人、宿泊日数は約1ヶ月です。経済効果はかなりあると考えています。

**答** 社会教育課長（長浜 健一）

来場者は2018年秋季キャンプ期間で1日当たり約10名程度の25日間。2019年春季キャンプ、1日当たり約20名程度で35日間。期間中に日本ハムと練習試合で約5百人が来場しています。2020年春季キャンプ1日当たり約20名程度の37日間。ロッチと練習試合で5百人が入っています。3回のキャンプ期間中の合計で、約2千6百90名となっています。



### 沖縄県畜産開発 跡地鶏舎について

**質** 現在の権利者と村との契約関係は

**答** 総務課長（山城 雅人）

沖縄畜産株式会社と平成9年3月に賃貸借契約を解除されて以来、賃貸契約は行われていません。平成12年に競売が行われ、村外の個人所有となりましたが、その後、村との賃貸契約は締結されていない状況であります。

**質** 法的に個人所有者に撤去義務があるのか

**答** 総務課長（山城 雅人）

一般論として、原状回復義務は、借主は自己の費用で本件土地を原状に回復し、返還すること、また別に建物買取請求権が成立した場合には地主が建物を撤去しなければならぬことも想定されます。今後、現況を把握した上で、相手方がどのような条件で撤去していただけるのかも含めて、対応していきたい。

**提** この場所は県民の森と連結し、喜瀬武原はじめ安富祖校区の発展の起爆剤にもつながります。行政懇談会においてハギ岳に展望台の整備要望も上げてありますので早めに対処していただきたい。

**質** 今年も県内各地でプロ野球のキャンプが行われていましたが、比較などは行っているのか。

**答** 商工観光課長（山田 俊幸）

比較はしていませんが、県内で実施されているキャンプ地では、多くの来場者がいると感じています。

**質** 村内経済やキャンプを楽しみにしている村民のためにも、見直す時期に来ていると思いますが、今後のキャンプ誘致についてどのように考えているか。

**答** 商工観光課長（山田 俊幸）

サムソングライオンズがどのように考えているか、意向も踏まえた上で関係課を含めた協議を、早急にするべきではないかと考えています。また日本国内のプロ野球チームの受入れも視野に入れた誘致活動も、同時に進めていければと考えています。



### 指定管理制度の 在り方について

**質** 指定管理公共施設等維持修繕等における負担の在り方等について、調査検討を実施とあるが

**答** 総務課長（山城 雅人）

来年度以降、地区公民館等の維持修繕費の割合、役場と地域の割合について新たな制度設計構築が必要だと考えており話し合いの場を設けて今後進めていきたい。

### 農業、出荷箱の 補助項目について

**質** 自然環境に配慮した農業を推進するため、堆肥補助の充実を図るとあるが新年度予算は

**答** 農林水産課長（宮平 寛）

堆肥のほうですが、これまで15%補助今回25%に上乗せしています。金額的には3百39万4千円、化学肥料7%補助で1百85万7千円、出荷箱が10%補助で3百75万6千円。

